

持続可能な地域交通を考える会 2014年03月(2013年度 第10回) 定例会資料

2014年03月13日(木) @高津区役所4階「市民活動支援ルーム」

1. 『おすすめ図書』

2013年版冊子の配布状況

6月定例会で500部印刷、さらに9月定例会で500部増刷した。6月16日の「高津区市民活動見本市」に始まり、イベント会場や市民活動センター、市内図書館などで無料配布した。

2014年は、1/25「かわさきボランティア・市民活動フェア」、2/21「EST普及推進フォーラム」(60部)、2/23「環境・交通・まちづくり市民フォーラム」にて配布し、残り約30部。

2014年版冊子の制作

2014年版の制作に向けて作業中。

- 1月定例会：担当決め、候補になる本を選定
- ~2月末：読書&原稿用意(2/末原稿締切)
- 3月定例会：表紙色と部数の確定、進捗確認、日程再調整
- 4月定例会：校正原稿配付
- 5月定例会：印刷



2. 『自転車ルール教本』

配布状況

好評につき2013年11月末時点で予定数終了に伴い一般配布を打ち切るとともに、ホームページ <http://sltc.jp/rulebook> で閲覧できるようにした。

その後、翌年度の事業展開に必要な最低限の在庫も尽きかけたことから、2月に急遽1000部増刷した。次回増刷は2014年度事業の枠内で行う予定。

事業報告書(案)と報告会

市民活動助成金事業の報告案を用意した(別紙)。この最終版は公開報告会で報告の後、会ホームページでも公開する。

2014年度事業：教本改訂と指導者育成

教本の効果を広げるためには、増刷するとともに、この教本を使って自転車の正しい乗り方指導ができる人を増やす必要がある。

また、本事業は教本によるルールの浸透はもちろん、教本をきっかけにルール指導をしやすくし、他団体との連携をつくり、ルール教育の機会を増やすことも狙いとしている。2013年4月にもフィールドワークを実施したが、2014年4月にもフィールドワークの実施を予定しており、さらに引き続き街歩きや自転車ツーリングなどを行っている団体との協力を呼びかけてゆきたい。

2014年度は引き続き市民活動助成金を申請するとともに、教本改訂等の準備にすでに着手している。なお、2014年度の教本は増ページと消費税増税、印刷費改定などを踏まえ、5月以降に頒価を検討する。

スポンサー募集

2013年度は計8500部印刷し、(2014年夏まで使う)在庫が残り1000部を切っているほど大変ご好評いただいたが、一方で本事業会計は赤字になっており、継続実施するためには協賛・広告等を含め、資金的な協力を求めていく必要がある。広告提供や一括買取(による社内利用や配布)などで協力いただける企業等を募集している。

また、協力企業等の円滑な募集を目指し、営業代理店のような仕組みの構築を模索する。

3/14 高津区区民会議フォーラム@高津区役所

3月14日(金)18時~、高津区役所5階会議室にて開催予定の高津区区民会議フォーラムに開催協力し、NPO自活研の小林成基理事長を講師に招き、最近の自転車政策に関する講演をいただく。詳しくは別紙チラシを参照。区民でなくとも参加可、無料、申込不要。お誘い合わせの上、皆さんにご参加いただきたい。

3. 翻訳出版『クルマよ、お世話になりました 米モータリゼーションの歴史と未来』

今後イベント等での紹介(無償)、団体でのまとめ買い、知人への配布などの機会があれば担当者宛ご一報いただきたい。団体扱い頒価は1冊~@2,900円、10冊~@2,500円(いずれも送料・振込手数料別)。



4. 行事・イベント出展

【報告】2/14 「川崎国際環境技術展2014」@等々力緑地

「川崎まちなか油田プロジェクト」が出展。2/15は積雪のため中止。

【報告】2/23 「環境・交通・まちづくり市民フォーラム2014」@東京・四ッ谷プラザエフ

『クルマよ、お世話になりました』翻訳出版事業のパネル展示と本の販売を行った。

3/14 「高津区区民会議フォーラム」@高津区役所

(前述)明日、3月14日(金)18時~、高津区役所で開催。一般参加可。皆さんにはぜひご参加いただきたい。

4/01-07 「高津区市民活動見本市」プレイベント@高津区役所

転入者が多く訪れる時季を狙い、高津区役所1階ロビーにて、同イベント参加団体の紹介ポスター展と団体紹介冊子の配布が行われることになった。

団体紹介冊子の原稿は手配済み。展示内容(A3判縦)を本日検討したい。

(担当者より報告)

6/15 「高津区市民活動見本市」@高津市民館

当会発足後毎年参加してきており、今年も引き続き参加している。次の実行委員会は3/24。

5. パブリックコメント対応、他

【報告】-3/06 川崎市「津田山・久地・宿河原駅周辺地区、中野島・稲田堤駅周辺地区バリアフリー推進構想」

会員個人での対応とした。

【報告】-3/11 川崎市「『地域交通の手引き』の改訂について」

会で意見提出する方向で検討していたが、事務局の多忙により期限までに対応できなかったことをお詫びする。

今回の改訂は、高石地区の本格運行や長尾台地区での試行運行、宮前区での運行実験などを踏まえてのものになっているようで、これまでに出了意見は概ね肯定的なものだった。具体的な意見としては、運行実験の期間を延長することや、運行実験から途切れなく本格運行に移行できるようにすることなどがあつた。

今回の主な改訂内容は下記。

- コミュニティバスだけではなく、既存バス路線の改良やタクシーの共同利用などを含むようにした。
- 従来の運行実験(1ヶ月)と試行運行(3ヶ月)を一本化し、再実験を可能にした。
- その他、協議会の立ち上げに関する記述の具体化など。

また、2月26日付けの神奈川新聞などが新たな支援策(下記に例)を報じている。

- 車両更新費を負担する仕組みを追加(上限600万円・1台まで)。ただし車両更新後5年間の事業計画が黒字見込みであることを条件とする。
- 予備車の維持費を市が負担(市が所有し運行事業者に無償貸与)する仕組みを追加。
- 既存の路線バス事業者が路線新設や既存路線の増便・延伸を検討する際の運行実験について赤字額の半額を補填する制度を追加。

【参考】

- 事業者負担を軽減、14年度に市がコミュニティバスの補助拡充へ / 川崎 (神奈川新聞、2月26日)
<http://news.kanaloco.jp/localnews/article/1402250004/>
- 川崎市 地域交通の手引きを改訂 路線バス社会実験を支援 (タウンニュース、2月28日宮前区版ほか)
<http://www.townnews.co.jp/0201/2014/02/28/227099.html>

-3/20 川崎市「(仮称)川崎市グリーン・イノベーション推進方針(案)の策定に関する意見募集」

詳しくはホームページを参照の上、会員個人で対応いただきたい。

タウンニュース高津区版2月28日号「高津区2014年度予算 5億1千万円を計上 市内7区で最低規模」

川崎市は政令市の中で行政区への予算措置を含めた分権が進んでいると言われるが、施設管理や土木関係も区毎に予算化されるようになってきている。この中で大変興味深い数字が示されているので、ご覧いただきたい。

道路維持費が区毎に見えるのも興味深いですが、他の事業費に比べて道路負担の大きさが分かりやすく示されており、道路負担の「見える化」にも役立つ資料と言える。

少子高齢化社会を迎え、「クルマ離れ」が指摘される中、道路を増やせばそれだけ他に使えるお金が減る、逆に道路やその負担を減らす(=クルマを減らす)ことで節約できるお金の大きさが感じられる資料になっている。

6. 各種事務連絡

経費精算の打ち切り

2013年度の経費請求を本定例会まで受け付けており（原則として事前申告があった物のみ）、本日を以て経費精算を終了する。なお、一部事業会計（翻訳出版事業、「川崎まちなか油田プロジェクト」）についてはこの限りではない。

紙資料の廃止

閲覧希望や引き継ぎ等に備えて、これまでの定例会資料（全60回分）を紙で保管しているが、来年度からの紙資料廃止にあわせ、これまで保管してきた紙資料も廃棄することとした。

2月定例会にて検討・決定した際、引き継いで保管してくれる人がいれば引き継ぐこととし、本日を期限に引き継ぎ保管担当者を募っている。引き継ぎ希望者がいなければ近いうちに破棄する。

総会決議事項の確認

総会決議事項の2013年度事業報告（別紙）と2014年度事業計画（下記）を確認し、修正等を申告いただきたい。最終申告期限は今月末とし、4月定例会で最終確認、5月総会では決議のみ行えるよう、議事進行にご協力いただきたい。

また、総会に上程する議題がある場合は本会定例会またはMLで提案すること（最終締切：4月定例会）。

2014年度事業計画（案）

- 情報提供【継続】[堀添].....『おすすめ図書』など
- 自転車の安全な利用促進【継続】[井坂].....『自転車ルール教本』など
- 自転車タクシー連絡会（共同事業）【継続・名称変更】[井坂].....旧「自転車タクシー提案」事業の一部
- 川崎市内連携（共同事業）【新規】[野口].....コミュニティバス連絡会（K-cubeさん主催事業）等への協力
- その他【継続】.....会運営、イベント出展、企画協力、調査支援など

【終了事業】「翻訳出版」（「情報提供」に再統合）、「川崎まちなか油田コンソーシアム」（幹事団体の判断で打ち切り）、「コミュニティバス調査支援」「かわさき気候変動円卓会議」（「川崎市内連携」に整理統合）、旧「自転車タクシー提案」事業の一部（市内事業、K-cubeさんに引き継ぎ済み）。

なお、2014年度の予算措置を伴う事業計画は他に提案が無く、募集を打ち切っている。特段の予算措置を必要とせず、担当者がいる事業は、随時提案を受け付ける。

リーフレット差し替え、会員・協力会員・賛助会員向け告知

定例会会場の変更に伴い、会紹介リーフレット（A43つ折り）への訂正シール貼付を行っている。また、定例会やMLに参加していない会員等（会員・協力会員・賛助会員）もいるので、変更告知の送付を検討中。

高津区市民活動支援ルームの利用登録

（担当者より報告）

市民活動ブース（共同事務所）の更新

かわさき市民活動センター内の市民活動ブース（共同事務所）は契約更新手続き中。

また、今年度は8月より『自転車ルール教本』『おすすめ図書』などの配布物の在庫保管用にロッカーを追加で借りたが、2014年度も『自転車ルール教本』増刷予定のため、引き続き借りられるよう申請中（応募多数の場合は抽選）。

今後の定例会

- 4月10日（木）19時～ @かわさき市民活動センター（総会決議事項の最終確認など）
- 5月8日（木）19時～ @かわさき市民活動センター（予定、総会と併催）

次回より会場が変更になります（右図）。ご注意ください。

次回より事務局では紙の定例会資料を用意しませんので、各自でご用意ください。当日事務局のプリンタを使って印刷したい方は18:30以降早めに会場入りしてください。



© 2014 Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan. Some rights reserved.